

5日で5000枚の約束。

災害時に、全国の畳店から避難所に新しい畳を無料で届けるプロジェクト。

⊕ 被災地の畳店が、全国の仲間から避難所に敷く畳を受け取るプロジェクト。

tataminoyakusoku.net

5000 枚の約束



vol.008



[Topic] 02. ACTION | 協定の締結やイベント参加 03. 地域&プロジェクトメンバー | メンバーが日頃おこなう地元での活動 04-05. FOCUS | 特別対談 vol.7
06-09.これまでの活動 10. OUR PROJECT | 現在の体制及び平時・災害時の動き 11. CHRONICLE | プロジェクト発足～現在までの歩み



阪神・淡路大震災の際に、避難所をひとつひとつまわりながら物資を届けるボランティア活動に参加してらっしゃった村上夫妻(写真左側)。現在も街のために様々なことを行う夫妻の姿を見、改めて『ボランティア』の在り方を考える。



災害時の活動をスムーズにするための自治体との協定。畠が届くことを広く知っていただきたため、防災訓練やイベントへの参加などなど。すべては、畠店にできる前もっての準備です。

2021 05 月 → 2022 08 月



2021年10月26日

【東京都】災害時の住環境・生活環境 EXPO2021に参加。



2021年11月14日

【兵庫県】加古川市の防災訓練に参加。



2021年11月07日

【石川県】加賀市の防災訓練に参加。



2021年10月26日

【奈良県】アウトドア & 防災フェスティバルに参加。



2021年11月14日

【東京都】立川市の防災訓練に参加。



2022年5月26日

【神奈川県】二宮町と防災協定を締結。



武力攻撃や大規模テロの場合でも協定は適用可能かどうか。 名古屋市と協議しました。

2022 年 5 月、協定を結んでいる名古屋市より、昨今の世界情勢を鑑み、武力攻撃や大規模テロ等の際にも、物資の供給が必要になることがあり得るため、その場合には地震や風水害と同様に、協力をお願いすることは可能かどうか、意思を確認したいという書面が届きました。安易に結論ができるようなことではないと判断、名古屋市には時間をいただき、5000PJ 理事会メンバー内で話し合いを行いました。「メンバーの身

の安全を確保できるかどうかは大事」「避難される方に必要とされるならば人災でも天災でも関係なくできるだけ協力したい」「そもそも現地で『受け取る』ことは可能か」。やはり書面ではなかなかわかりづらい、細かいご意向や想定されているケースやタイミングなどを、きちんとお伺いした上で考える方がよいという結論に。5000PJ メンバーが名古屋市役所を訪れ、協議しました。

メンバーの動きの流れ

2022 年 5 月 7 日：

名古屋市より、菱源畠店に書面が届く。
理事会メンバー内で協議、市役所に伺って直接話し合いの場を持ちたいと打診する。

2022 年 7 月 5 日：

メンバー（事務局長前田、東海地区委員長角田、愛知県幹事菱田、東海地区広報乗本）で名古屋市役所にて協議。今回は協定書に記すのではなく、今回の話し合いを議事録として記録・保管するということに決定。

「その時になって話し合えばいい」というのは災害時の混乱の中では通用しない。ということを今までの災害で経験してきました。すぐに命にかかるようなものではない物資の場合は特にそう。畠もそう。だからといって無理やり役に立とうのではなく、お一人でも畠が必要と思う人がいらっしゃるなら、そういう人の痛みを少しでも和らげることができるなら。単純にそう思うからこそ、全国のメンバーみんなで考えます。

今回のご提案も、今まで予想もしなかったことを想像しながら考えています。予想を超えてやってくるのが災害ですが、人為的な災害について私達の安全も含めて活動できるかどうか。集積場所に送るのではなく、私達が避難所を巡回することから始め、私たちが避難所にお届けするという私たちが目指している順序での活動を実施することができるのかどうか。その地ではなく、疎開ということが考えられるのではないか。

お互いの理解のうえ協定書に書いたからといって絶対ではないというもの、考えることは後回しにしない。

話し合いのあと、名古屋市の担当者様より「決めてしまわざこれからも平常時から話し合っていきましょう。考えあっていきましょう。」「災害時には支援活動のスタートをお互いしっかり確認しあいましょう」そして「協定書には書かず議事録として今回の話し合いを残しましょう」とご提案をいただき、これは協定書の「文字」以上の協力体制だと感じました。

決めてしまわざることを決めるというお互いの継続的な行為・意思がいざという時の協力体制を強くしてくのだと思います。

(事務局長・前田)





当プロジェクトの参加メンバーは、地域の畠店としてその土地で生きながら営んでいる者ばかりです。今号では、プロジェクト外でのメン

バーそれぞれの地域活動を掲載します。日頃から地元について考え、関わっている私たちだからこそ、きっと有事の際も力になれます。



今回の新聞ではメンバーの地域での活動を紹介していますが、それぞれの「地元への気持ち」を語るウェブサイトもあります。

地元を語ろう。
わたしのがわしたの街を「守る」理由。
tataminoyakusoku.net/project/



A クリーン活動を毎月実施、約10年継続。

本社とショールームのスタッフで、地域清掃活動を月一回実施、約 10 年続けています。他にも、地域の空き家問題を解消しようと、地域の産学官で協力してプロジェクトを立ち上げる予定です。（茨城県／関川恵一／（株）関川畠商店）

B 戦国時代からの神事「お祭り弓」を守る。

愛知県東三河地方には「お祭り弓」と呼ばれる戦国時代の神事がありますが、若い方の参加があまりなく、だんだん廃れてきてしまっています。なので、地域密着型にしていくうと、地域の中学校や高校の弓道部に声をかけ参加してもらったりして、歴史ある祭りがなくならないよう、盛り上げたいと活動しています。（愛知県／乗本知尚／乗本畠店）

C 私設図書館に畠のベンチを。

「駅前に人が集まるところを作りたい」と地元の有志が集まって、「ニュー・ハリマ図書室」という私設図書館をつくりました。そこに私も本を提供しています。その図書室には、地元・移住者含め、子育て中の方々もたくさん集まっています。絵本を子供に読む場所がないということで、畠のベンチを作ろう！と、ワークショップを開催。地域のみなさんに畠を作ってもらいました。（兵庫県／大亀亨／播磨畠内装工房株）

D 大晦日、地元の方々に年越し蕎麦を振舞う。

畠店でありながら、地域で田んぼなどの農業をしている、兼業農家です。私の地区は約 110 戸の集落で、半数強が兼業農家。年 2 回、水路（小さな上郷川）の草刈りを地区のみなさんと行っています。年々高齢化が進み作業出来ない世帯も増えてきており、地域ではまだまだ若手。地域を守る活動を続けていきたいと思っています。また、地域の菩提寺の檀家の役員として 10 年以上、寺の参道の木の手入れや、裏池の泥上げなどの維持・管理もしていますが、地域のみなさんへの行事として続けているのが、大晦日の除夜の鐘の行事。大晦日の朝から地域の蕎麦同好会のみなさんと蕎麦打ちをして、除夜の鐘を撞きにこられた 100 名ほどの地元の方々に年越し蕎麦を振舞っています。帰省して子連れで来られる方など、地元の方々が楽しみにしてくださっています。（兵庫県／植村守／（株）植村畠）

E 果物の生産者さんが豊富な山梨で。

山梨はぶどう、桃、さくらんぼ、柿など果物の生産者が沢山。時期になると付き合いのある農家さんが桃やぶどうを家まで届けてくれます。私からは、お返しにお菓子など地域のお店の美味しいものを農家さんに届けたりしています。後継者がいらっしゃらないと農家さんからよく伺うので、応援できたらと思っています。（山梨県／小澤一幸／小澤畠工業所）

F 「素隠居」の存続を、お手伝い。

倉敷の祭りに欠かせない存在の「素隠居（すいんきょ）」。阿智神社の例大祭に現れる「じじ」と「ばば」のお面をかぶった人たちのことですが、うちわでパンパンと叩きながら、倉敷美観地区周辺を練り歩く姿は倉敷の祭の風物詩になっています。その素隠居の担い手が減ってきており、保存活動に参加、自分も素隠居になって練り歩きました。これからも江戸時代からの風習を守る活動を少しでもお手伝いできればと思います。（岡山県／石原正明／石原畠材有）

G 年末の清掃活動、ゴミ袋 15 袋分になるときも。

会社の前に国道 10 号線があるので、地元に帰省するみなさんをきれいな道で迎えたくて、年末最後の営業日に社員総出で清掃活動を約 10 年続けています。最初は会長が地域を綺麗にしたいと神社を清掃したのが始まり。やってみると目に見えないところにゴミが沢山ありゴミ袋 15 袋にもなる時も。みなさんに気分良く過ごしてもらえばいいなと思いながら続けています。（宮崎県／今村公彦／（株）イマムラ）

H トライアスロン大会で「畠ロード」を用意。

静岡市でまちおこしのため 2021 年から開催されている「しづまえトライアスロン大会」。企画・運営に携わさせていただき、コースの砂利浜が熱く足裏が痛いので、浜辺に畠を敷き「畠ロード」を製作。参加者のみなさん方が「気持ちよかった」と喜んでくださいました。また、器械体操を地域の小学校で 20-30 人くらいの子供に指導しています。自分の体操の恩師への恩返しで始めて約 30 年続けていますが、教え子が高校になっても教室に寄ってくれたり、一緒に指導してくれたりしています。他にも近所の高校の弓道部の顧問の先生から声が掛かり古い畠を提供させてもらっています。その畠はぼろぼろにならほどいて藁を高校の花壇に撒いてくださっているそうです。（静岡県／新海亘広／（株）新海畠）

I シャッター街を盛り上げたい。

東金商店街は、江戸時代から続く商店街。でもシャッター街になってしまったので、他のお店と一緒にイベントを開催したりして、商店街を盛り上げる活動をしています。特に今後ライフワークにしていきたいと思っているのが、地域にある古い建造物を保存する活動。八鶴館という明治時代の日本建築がありますが、地域の仲間で保存会を発足。自分も畠の表替えをしたり地域の方を集めて障子の張り替えのワークショップをしたりして保存・維持を支援しています。そして歴史や古いものを大事にしつつ、若者のサポートも。商店街に店を出したいという若者がいれば、設備屋などと一緒に、畠や水道・電気などなるべくお金がかからないように協力したり。商店街の仲間とともに、古いものと新しいものが一緒になっている町を目指せれば、と思っています。（千葉県／本田正義／（有）広嶋屋）

FOCUS [連載]

特別対談 vol.7
村上夫妻 ×5日で5000枚の約束。
 村上豪英（村上工務店・神戸）
 藤岡章子（龍谷大学教授）

自分が背負って走れる単位。 きめ細やかな動き。

阪神・淡路大震災の際に、避難所をひとつひとつまわりながら物資を届けるボランティア活動に参加していらっしゃった村上夫妻。以降、街のために何ができるかを考え続け、様々なプロジェクトを運営されています。当プロジェクト事務局長・前田が震災当時の活動や現在の想いを伺いました。

（写真：左から藤岡さん、前田、村上さん）

行政とゲリラ部隊、どちらも必要。

前田：お二人が大学生時代に阪神・淡路大震災が起り、ボランティア活動をされてたんですね。

村上：震災が起きてすぐは大学のある京都から神戸の父親の会社に戻って自分ができることをやっていたのですが、だんだん

緊急性の高いことがなくなってきた。まだ他に自分ができることがあるんじゃないかと思ってたときに京都新聞に掲載されたボランティア募集の記事を見つけたんです。

藤岡：私もこの新聞記事を見て。私たちが入った時期は震災から1ヶ月は経っていました。それでもまだ人が足りていない状態でした。

前田：ボランティア元年と呼ばれた時代ですね。どんな活動をされてたのでしょうか？

藤岡：神戸の中心地、三宮にこうべ市民福祉交流センターがあつて、そこで全国から運ばれてきた物資を仕分けして市内の各避難所に運ぶという作業が行われていました。我々が関わっていたのは、その建物の別の階に入っていたNPOの団体の方です。センターから物資を分けてもらって公的ではない避難所に届けるという役目を果たしていました。

村上：当時、公的な避難所に行ってない人がいっぱいいたんです。例えばすくべ、駒ヶ林のベトナムの方達が公園に集まっていたり、あるおじさんは普段偉そうにしていたから避難所にいたら自分がいじめられるんじゃないかと不安で行けなかつたり。そういう方達には公的な物資が届かない。センターは「避難所に物資を届ける」というのが基本的な仕組みだったので、避難所を拒否する人には届けられるシステムもなければ実際に手も

回ってなかつたんです。

前田：行政は大きい仕組みを作らないといけない立場でもあります。

村上：そうなんです、もちろんそれも必要で。でもそれだけだとどうしても細かい対応ができない。例えば 20 箇所の避難所があったとして、20 箇所に 200 人ずつで 4000 個ほどの物資が必要なのに、4000 個に満たない物資がたくさんある。そうするとセンターのほうでは避難所に持っていないから究極ゴミになるわけです。でもこっちにはそれを必要としている人がいるのもわかっている。だから我々はそれを持っていく役割だった。

前田：でも的ではない避難所にいる方たちは把握が難しいですよね。どうされてたんですか？

藤岡：リュックについて回りましたね。ピンポン押してまわったり、人が集まっているところがあれば、物資足りますか？って声かけて。メモを持って聞いて回って、それをみんなで共有していました。

前田：まさに人海戦術……！

藤岡：そうですね。あとは仕分けもなかなか大変で。

全国のみなさんは「困ってるやろう」というお気持ちだったんだと思うのですが、高級カメラから汚れた下着まで送られてきましたね。

前田：緊迫感を持って求められる状況でした？

藤岡：震災から 1 ヶ月後だったので、命に関わることはなかつたんですけど、それでも「地震の日から 2 ヶ月下着変えてないねん」という方もいらっしゃって、下着持つて行ったり、乾電池が足りないとガスコンロがないとか、命には関わらないけれど、生活していく上で成り立たない細々した要望というのはありました。

「他の人が引き継いで、引き継いで。カオスでした」

前田：ボランティアに来ている人たちは全国から？

藤岡：静岡や、千葉のほうから来ましたね。学生が一番多かったです。朝 7 時に出されたパンを食べて、8 時から活動して夜の 20 時には振り返り会をして、2 時くらいに寝る、という毎日で。1 週間ぐらいお風呂入らずにがんばって、家帰って、また頑張る、という感じでした。でもボランティアやってるとシンクロしすぎて、被災者みたいな気分になってしまふというか、やつれいくんです。悲壮な感じになって、テントのおばちゃんに「あんたら食べてへんのちやう？ 食べさせてあげるわ」って駆走されたりもしました。そんな感じなので、最初のほうに入った人がぶつれちゃって燃え尽きてしまう。それをまた他の人が引き継いで、引き継いで。カオスでした。

前田：わかります。私も避難所に行かせていただいた時に、ボランティアが目立ってはいけないんじゃないとか、不謹慎な言動をしていないか、色々気になったりして。正解はないんでしょうか？

村上：正解があることの方が少ない。あの震災の時も、その後もそうですが、地元の自治体とかが、受け入れ体制ができるないから、ボランティアを出さないでください、ということがあります。でも僕はそれはどうかと。全部きれいに整理整頓したものがシステム化に配給できるわけではなくて。行政のような秩序立った大きなベースがありつつも、そこで網羅できないこともあって、そこにはゲリラ部隊がいかないといけない。なんかいろんな方が自由な発想で活動する。その方が

いいんちゃうかなって思うんですよね。もちろん迷惑かけないようにしながらね。

東日本大震災の時に何も答えられなかつた自分がはじまり。

前田：村上さんとは主催されてらっしゃる「神戸モトマチ大学」にお声がけいただいたことが知り合うきっかけでした。あの活動はなぜはじめられたんですか？

村上：「神戸モトマチ大学」は神戸のまちや世界で活躍する人に話をしてもらい、学びから人の輪を生み出したいと始めたプロジェクトです。

立ち上げたきっかけは東日本大震災。震災発生後 5 日目ぐらいには仙台に行ってボランティア活動をしてたんですけども、2、3 週間経ち、現場の様子が落ち着いてくると、地元の経営者の方々から「復旧は進んだとしても復興はできるんでしょうか？」と経済活動への不安の声が出てきたんです。「神戸の復興をどうしたのか教えてほしい」と言われて、そこに自分が全く答えられなかった。

阪神・淡路大震災の時は町が壊れていくのが悲しくて、人が死ぬのが悲しくて、町の復興のために自分ができることは何かないかなと一生懸命考えたけども、2011 年になってみたときに、自分は何もしてこなかったんだと。今からでも自分の町のためにするべきことはないか、と考えたのがはじまりで、人と人が繋がって力を發揮するようなきっかけとなる「まちの勉強の場」みたいなものはつくれるかなと「神戸モトマチ大学」を始めました。

前田：村上さんは青年会議所にも所属されていたから、いろんなネットワークっていうのは、もう既にあったと思うんです。また別に集まる機会を作られたのは、限られた人たちだけではなく、という思いですか？

村上：そうですね。町にはいろいろ活動して頑張ってるコミュニティがいっぱいある。でもコミュニティの中と外に壁ができるんです。コミュニティってそういう場。例えば何にもコミュニティに入ってない人が、身寄りがなくて相談する人もいないとか家族いないとか遠いとか、そういう人がコミュニティを欲しているのはもちろんと思うんですけど、この町に足りないのはコミュニティではなくて、ソサエティというか。コミュニティごとにがんばっている人たちがいて、お互いのことを知らないがゆえに心中で反発している、そういうのではなくて、いろいろ頑張ってる人たちがお互いに知り合って、協力できるような町にできると、ちっちゃい町ながらできることがあるんじゃないかなと。だからあえて「神戸モトマチ大学」はコミュニティができないようにしていた。他人の集まりはそう見えてしまうものなので難しいですけどね。なるべくそういうないように努力をしてきましたつもりです。

前田：そこからアーバンピクニック（*1）、ストリートテーブル（*2）、そして今日お邪魔している Nature Studio（*3）と、次々とこの街でプロジェクトを手がけてらっしゃいます。

村上：どのプロジェクトも最初は自分の頭の中に「こうすればもっとこの町はよくなるんじゃないか」という思いがあつて、少しだけアンテナを立ててたら「ひょっとしてやります？」って奇跡みたいにお声がかかって。ここでこの打席に立たなかつたら後悔するんじゃないかなと。だから力不足かもしれないけど、手を挙げました。

前田：ほんとに「この町をもっと良くしたい」というのが原動力なんですね。

村上：きっとみんなそうなんじゃないかなって僕は思いますけどね。人間って自分の暮らしている地域にちょっと手をいれて

良くしていこうとしたいもんなんじやないかな。

前田：確かに。でも自分も含めて、その「良くなったらいいな」を行政に頼りがちだと思うんですよね。

村上：自分たちの町のことを人任せに考えているのは、歴史で考えるとほんの数十年のことなんじゃないかと思うんです。それまではずっとみんなでやってきたんじゃないかな。自分にとって、実際に地域に働きかけをはじめるきっかけとなったのが、阪神・淡路大震災ってことも間違ないです。

前田：なるほど。

村上：だからね、どのプロジェクトも行政に聞かれて提案はしたんですけど、全部ひょとしたら自分でもできるかもしれないって思うことを提案したんですね。

行政は立場上、失敗できないし、すぐに結果も求められるし。だから、失敗や時間がかかる可能性があることは民間がすべきだと思ってます。おこがましいかもしれませんけど。

復興も町の活性化も。本質的に何をするか。

前田：先ほどの阪神・淡路大震災の時のボランティア活動の話にもありましたよね。表現は難しいけど、やっぱり民の力も必要だということですね。色々と活動されてきて、東北で答えられなかったという質問に今だったら少し答えられる気がしますか？

村上：わからないんですけど、多分、復興みたいな活動と一般的な町の活性化が、全然違うものではない気がしています。「本質的にその町のために何をするか」かなと。ただ、これまで「神戸は」ということを考えることが多かつたんですけど、「神戸は」という単位は大きすぎるなど感じて、今は自分ができるプロジェクト単位でのみを見るようになっています。例えば東遊園地が良くなったらいいのにな、そうなると、神戸にとっていいものになるだろうなど。

前田：でもこれだけ活動されていたら、行政や団体とかから一緒にやりましょう、って声がかかることがあると思うのですが。

村上：確かに前はそういう発想もあったんですよ。例えば、商工会議所と神戸大学と神戸市役所と一緒に考えたりすると何かおもしろいことができるんじゃないかなと思って、そういうプラットフォームを作るために走りましたこともあります。

でもそういうのはうまくいかなかった。だから自分が背負って

走れる、プロジェクト単位で活動して、町に、社会に、ポジティブな影響を与えられたらいいなというところに今は集中しています。

この Nature Studio は、廃校した小学校の利活用として募集があって、手を挙げて選ばれたわけですが、今までにない形をやろうと、クラフトビールのブルワリーを作ったんです。それはこの地域にとってもいいし、他の地域も参考になるかなって。そうしたら近所の人がこんなに喜んでくれるかっていうくらい喜んでくれたのは驚きでしたけどね。

前田：立場を考えるとなかなか行政ではできない取り組みだと思います。今日お話を伺って、「行政の大きな仕組み」と「民の力」のどちらもが必要なんだと改めて感じました。

村上：どこの地域が優れている、とかじゃない。神戸の人は神戸を愛していて、同じように他の地域の人たちは自分たちの地域を愛していて。みんながそれぞれ地域のために頑張っている。私はそう思っています。



(a) 大学時代のボランティアノート／(b),(c) 対談の場にもなった Nature Studio

[注釈]

(*1) アーバンピクニック：正式名称「東遊園地パークマネジメント社会実験」。神戸の都心にある東遊園地を活用しようと、村上さんら市民で実行委員会を結成し、神戸市も参画して 2015 年から公園をアウトドアリビングとしてシェアする試みを開始。2022 年より東遊園地の拠点施設を設置運営する予定。

(*2) ストリートテーブル：「StreetTable 三ノ宮」。再開発が進む JR 三ノ宮駅前の三宮ターミナルビル跡地に暫定利用する形としてできた期間限定の屋外スペース。JR 西日本からの依頼のもと、村上さんが代表を務める一般社団

法人リバブルシティイニシアティブが主催した。コロナ禍での飲食店やライブハウスの収益の機会を創出しようと神戸市内の飲食店によるフードスタンドと特設ステージを設置し、2020 年 12 月から 2021 年 11 月まで実施された。

(*3) Nature Studio：2015 年に廃校となった元湊山小学校の再生プロジェクト。小学校の跡地を活用する事業者を神戸市が募集、村上工務店の案が選定された。校舎や体育館をリノベーションし、水族館や、フードホール、ビルの醸造所などが集まっている。2022 年開業。

これまでの活動。

2014 年

- [01/14] 兵庫県神戸市との防災協定を締結。
- [01/26] 「イザ! 美かえる大キャラバン! 2014」に参加。
- [03/20] 兵庫県豊岡市との防災協定を締結。
- [03/21] 兵庫県神戸市・垂水区総合防災訓練に参加。
- [05/11] 「SUMA あそ BOUSAI まな BOUSAI」に参加。
- [07/16] 和歌山県和歌山市との防災協定を締結。
- [08/12] 新潟県三条市との防災協定を締結。
- [08/28] 兵庫県西宮市との防災協定を締結。
- [09/05] 京都府との防災協定を締結。
- [11/05] 兵庫県西宮市総合防災訓練に参加。
- [11/08] 国土交通省主催「大規模津波総合防災訓練」に参加。
- [11/25] 長野県北部地震（最大震度 6 弱）発災の際、避難所へ計 40 枚の畳をお届けしました。
11月 22 日に発災。50 名ほどの方が避難されている所へお届けし、お年寄りや体の不自由な方にもお使いいただきました。
- [12/19] 石川県七尾市との防災協定を締結。

2015 年

- [01/23] 滋賀県甲賀市との防災協定を締結。
- [01/25] 「イザ! 美かえる大キャラバン! 2015」に参加。
- [01/30] 滋賀県湖南市との防災協定を締結。
- [03/17] BERT INTERNATIONAL と防災協定を締結。
- [03/19] 兵庫県姫路市との防災協定を締結。
- [03/24] 千葉県館山市との防災協定を締結。
- [03/25] 千葉県南房総市、鴨川市、鋸南町との防災協定を締結。
- [04/07] 石川県志賀町、白山市との防災協定を締結。
- [04/23] 岡山県倉敷市との防災協定を締結。
- [05/14] 兵庫県播磨町との防災協定を締結。
- [05/25] 岡山県真庭市との防災協定を締結。
- [05/29] 口永良部島・新岳の噴火によって屋久島にできた避難所に、140 枚の畳をお届けました。
畳をお届けした際に「雰囲気が一変しました」「畳で寝れて良かった」とたくさんのお礼の言葉をいただきました。
- [06/01] 栃木県宇都宮市との防災協定を締結。
- [06/16] 内閣官房の政策
「国土強靭化」の「民間の取組み事例集」に掲載されました。
- [06/30] 兵庫県高砂市との防災協定を締結。
- [07/08] 山梨県昭和町との防災協定を締結。
- [07/10] 愛知県豊川市との防災協定を締結。
- [07/17] 広島県安芸高田市との防災協定を締結。
- [07/21] 茨城県水戸市との防災協定を締結。
- [07/25・26] 神戸のショッピングセンターで畳の紙芝居を披露。
- [07/27] 埼玉県和光市との防災協定を締結。
- [07/29] 茨城県石岡市との防災協定を締結。
- [08/04] 石川県矢田郷防災訓練に参加。
- [08/06] 岡山県岡山市との防災協定を締結。
- [08/23] 奈良県奈良市防災訓練に参加。
- [08/25] 茨城県小美玉市との防災協定を締結。
- [08/26] 岡山県奈義町との防災協定を締結。
- [08/27] 石川県輪島市との防災協定を締結。
- [08/30] 北但大震災90年メモリアル震災総合防災訓練に参加。
- [08/31] 関東・東北豪雨災害時、避難所に畳を約 200 枚お届けしました。
栃木県鹿沼市・茨城県常総市・つくばみらい市の 3 カ所の避難所に計 217 枚をお届け。「ありがたいものが来た!」と、県・市職員、ボランティアの方々もお手伝いくださいました。
- [09/01] 山梨県昭和町の防災訓練に参加。

[2014 年 01 月 - 2016 年 07 月]

- [09/09] 兵庫県姫路市総合防災訓練に参加。
- [09/25] 広島県江田島市との防災協定を締結。
- [09/26] 岡山県倉敷市総合防災訓練に参加。
- [09/27] 石川県白山市の防災訓練に参加。
- [09/29] 茨城県かすみがうら市との防災協定を締結。
- [10/01] 茨城県坂東市との防災協定を締結。
- [10/07] 兵庫県たつの市との防災協定を締結。
- [10/18] 近畿府県合同防災訓練を見学。
- [11/01] 兵庫県高砂市総合防災訓練に参加。
- [11/01] 石川県輪島市総合防災訓練に参加。
- [11/01] 滋賀県甲賀市総合防災訓練に参加。
- [11/01] 和歌山県和歌山市総合防災訓練に参加。
- [11/19] 東京都足立区との防災協定を締結。
- [11/22] 茨城県石岡市総合防災訓練に参加。
- [11/24] 東京都西東京市との防災協定を締結。
- [11/25] 静岡県東伊豆町との防災協定を締結。
- [11/26] 島根県江津市との防災協定を締結。
- [11/27] 兵庫県伊丹市との防災協定を締結。
- [11/30] 兵庫県香美町との防災協定を締結。
- [12/02] 岐阜県下呂市との防災協定を締結。
- [12/08] 東京都立川市との防災協定を締結。
- [12/11] 愛知県名古屋市との防災協定を締結。
- [12/14] 大阪府大阪市との防災協定を締結。
- [12/16] 岐阜県垂井町との防災協定を締結。

2016 年

- [01/19] 埼玉県新座市との防災協定を締結。
- [01/21] 愛知県春日井市との防災協定を締結。
- [01/24] 兵庫県「20万人市民いたみまるごと防災訓練」に参加。
- [01/29] 山口県下関市との防災協定を締結。
- [01/31] 兵庫県「イザ! 美かえる大キャラバン! 2016」に参加。
- [02/05] 滋賀県米原市との防災協定を締結。
- [02/22] 東京都八王子市との防災協定を締結。
- [02/29] 愛知県豊橋市との防災協定を締結。
- [03/05] 茨城県坂東市点検式に出席。
- [03/05] 茨城県梅ヶ丘地区防災訓練に参加。
- [03/08] 東京都「建築・建材展 2016」に出演。
- [03/15] 栃木県芳賀郡茂木町と防災協定を締結。
- [03/16] 神奈川県厚木市との防災協定を締結。
- [03/29] 長野県長野市との防災協定を締結。
- [03/29] 三重県龜山市との防災協定を締結。
- [03/30] 神奈川県平塚市との防災協定を締結。
- [03/30] 神奈川県足柄上郡大井町との防災協定を締結。
- [04/14] 熊本地震（最大震度 7）発災の際、避難所へ 6,680 枚の畳をお届けました。
「この長期間を過ごせたのは畳のおかげです。」といったお礼のお言葉をたくさん頂戴しました。役所や自衛隊をはじめ様々な方がご協力くださいました。
- [04/21] 千葉県浦安市との防災協定を締結。
- [04/21] 埼玉県富士見市の防災協定を締結。
- [04/22] 埼玉県所沢市の防災協定を締結。
- [05/13] 岐阜県海津市との防災協定を締結。
- [05/16] 栃木県日光市の防災協定を締結。
- [05/18] 東京都狛江市との防災協定を締結。
- [05/22] 兵庫県「浜キャンプ SUMA 2016」に参加。
- [05/23] 山梨県中央市との防災協定を締結。
- [05/27] 静岡県富士宮市の防災協定を締結。
- [05/31] 奈良県田原本町との防災協定を締結。
- [06/02] 千葉県旭市の防災協定を締結。
- [06/20] 大阪府大東市の防災協定を締結。
- [06/29] 岐阜県揖斐郡大野町との防災協定を締結。
- [07/06] 高知県土佐市の防災協定を締結。
- [07/08] 千葉県市川市の防災協定を締結。
- [07/13] 山梨県笛吹市の防災協定を締結。

[2016 年 07 月 - 2017 年 08 月]

- [07/14] 山梨県都留市との防災協定を締結。
- [07/14] 山梨県甲府市との防災協定を締結。
- [07/19] 広島県三次市との防災協定を締結。
- [07/22・23] 東京都「みらい市」に出演。
- [08/01] 和歌山県橋本市との防災協定を締結。
- [08/02] 岐阜県羽島市との防災協定を締結。
- [08/05] 栃木県茂木町総合防災訓練に参加。
- [08/17] 岐阜県山県市との防災協定を締結。
- [08/18] 静岡県静岡市との防災協定を締結。
- [08/25] 兵庫県加古川市との防災協定を締結。
- [08/28] 奈良県田原本町総合防災訓練に参加。
- [08/28] 山梨県中央市総合防災訓練に参加。
- [08/28] 愛知県春日井市総合防災訓練に参加。
- [08/28] 長野県長野市総合防災訓練に参加。
- [08/28] 岐阜県羽島市総合防災訓練に参加。
- [08/28] 千葉県市川市総合防災訓練に参加。
- [08/29] 岐阜県高山市との防災協定を締結。
- [08/31] 東京都日野市との防災協定を締結。
- [09/01] 兵庫県姫路市総合防災訓練に参加。
- [09/04] 愛知県豊橋市総合防災訓練に参加。
- [09/04] 愛知県豊川市防災訓練に参加。
- [09/04] 岐阜県高山市総合防災訓練に参加。
- [09/04] 岐阜県下呂市総合防災訓練に参加。
- [09/04] 京都府総合防災訓練に参加。
- [09/04] 石川県総合防災訓練に参加。
- [09/04] 千葉県旭市総合防災訓練に参加。
- [09/04] 愛知県名古屋市総合防災訓練に参加。
- [09/08] 兵庫県加西市との防災協定を締結。
- [09/12] 岐阜県岐阜市との防災協定を締結。
- [09/15] 大阪府泉佐野市との防災協定を締結。
- [09/18] 岡山県倉敷市自主訓練に参加。
- [09/21] 栃木県真岡市との防災協定を締結。
- [09/24] 岡山県倉敷市総合防災訓練に参加。
- [09/25] 千葉県浦安市総合防災訓練に参加。
- [09/29] 宮崎県宮崎市との防災協定を締結。
- [10/02] 石川県白山市総合防災訓練に参加。
- [10/02] 神奈川県日産企業祭「遊人びあ 2016」に参加。
- [10/03] 広島県海田町との防災協定を締結。
- [10/04] 岐阜県恵那市との防災協定を締結。
- [10/07] 山梨県南都留郡山中湖村との防災協定を締結。
- [10/16] 岐阜県岐阜市総合防災訓練に参加。
- [10/16] 石川県加賀市総合防災訓練に参加。
- [10/21] 静岡県焼津市との防災協定を締結。
- [10/22] 静岡県静岡市清水区「親子防災キャンプ」に参加。
- [10/23] 岐阜大野町防災訓練に参加。
- [10/26] 三重県鈴鹿市との防災協定を締結。
- [10/28] 熊本県熊本市との防災協定を締結。
- [10/28] 埼玉県富士見市総合防災訓練に参加。
- [10/30] 埼玉県和光市「BOUSAI フェア」に参加。
- [10/30] 広島県海田町総合防災訓練に参加。
- [10/30] 石川県輪島市総合防災訓練に参加。
- [10/30] 東京都西東京市総合防災訓練に参加。
- [10/30] 東京都足立区総合防災訓練に参加。
- [11/01] 兵庫県西宮市総合防災訓練に参加。
- [11/05] 大阪府大東市総合防災訓練に参加。
- [11/13] 兵庫県高砂市総合防災訓練に参加。
- [11/15] 三重県四日市との防災協定を締結。
- [11/20] 滋賀県甲賀市総合防災訓練に参加。
- [11/20] 石川県白山市総合防災訓練に参加。
- [11/21] 栃木県鹿沼市との防災協定を締結。
- [11/22] 岐阜県瑞穂市との防災協定を締結。
- [11/24] 山梨県大月市との防災協定を締結。
- [11/26] 東京都日野市総合防災訓練に参加。

- [11/28] 山梨県道志村との防災協定を締結。
- [11/30] 富山県射水市との防災協定を締結。
- [12/16] 兵庫県尼崎市との防災協定を締結。

2017 年

- [01/13] 滋賀県草津市との防災協定を締結。
- [01/16] 香川県高松市との防災協定を締結。
- [01/17] 神戸市尼崎市「1.17 は忘れない」防災訓練に参加。
- [01/19] 大阪府柏原市との防災協定を締結。
- [01/26] 千葉県印西市との防災協定を締結。
- [01/28・29] 宮崎県宮崎市商工会議所主催産業祭に参加。
- [01/29] 兵庫県「イザ! 美かえる大キャラバン 2017」に参加。
- [02/05] 大阪府大東市地域防災訓練に参加。
- [02/05] 東京都渋谷駅交番会もちつき大会に参加。
- [02/07] 広島県広島市との防災協定を締結。
- [02/20] 千葉県富津市との防災協定を締結。
- [02/20] 東京都台東区との防災協定を締結。
- [02/20] 徳島県板野郡藍住町との防災協定を締結。
- [02/22] 富山県小矢部市との防災協定を締結。
- [02/28] 熊本県宇土市との防災協定を締結。
- [03/06] 兵庫県新温泉町との防災協定を締結。
- [03/11] 静岡県「防災フェスタ in しみず 2017」に参加。
- [03/13] 岐阜県揖斐郡池田町との防災協定を締結。
- [03/15] 三重県伊賀市との防災協定を締結。
- [03/21] 兵庫県加古郡稻美町との防災協定を締結。
- [03/22] 大阪府高槻市との防災協定を締結。
- [03/23] 静岡県富士市との防災協定を締結。
- [03/24] 広島県東広島市との防災協定を締結。
- [03/27] 新潟県見附市との防災協定を締結。
- [03/29] 山梨県富士吉田市との防災協定を締結。
- [03/29] 茨城県常総市との防災協定を締結。
- [03/31] 大阪府四条畷市との防災協定を締結。
- [04/04] 奈良県葛城市との防災協定を締結。
- [04/04] 奈良県香芝市との防災協定を締結。
- [04/18] 大阪府和泉市との防災協定を締結。
- [04/21] 岐阜県可児市との防災協定を締結。
- [04/26] 東京都渋谷区との防災協定を締結。
- [04/27] 徳島県徳島市との防災協定を締結。
- [04/27] 東京都青梅市との防災協定を締結。
- [05/08] 奈良県北葛城郡広陵町との防災協定を締結。
- [05/22] 大阪府堺市との防災協定を締結。
- [06/04] 千葉県「いちかわ環境・防災フェア」に参加。
- [06/11] 新潟県見附市防災訓練に参加。
- [06/13] 栃木県芳賀郡芳賀町との防災協定を締結。
- [07/14] 茨城県つくばみらい市との防災協定を締結。
- [07/30] 石川県加賀市防災訓練に参加。
- [07/31] 神奈川県綾瀬市との防災協定を締結。
- [08/05] 千葉県鴨川市防災訓練（宿泊体験型）に参加。
- [08/05] 栃木県茂木市防災訓練に参加。
- [08/20] 愛知県春日井市防災訓練に参加。



熊本地震時、避難所で遊ぶ子供たち。（神戸新聞より提供）

[2017 年 08 月 - 2018 年 09 月]

- | | | | |
|--------------|----------------------------|--------------|--|
| [08/26] | 山梨県甲府市防災訓練に参加。 | [03/26] | 群馬県高崎市との防災協定を締結。 |
| [08/27] | 岐阜県羽島市防災訓練に参加。 | [03/28] | 大阪府「大災害時の避難所について考える」に参加。 |
| [08/27] | 岐阜県池田町総合防災訓練に参加。 | [04/03] | 徳島県北島町との防災協定を締結。 |
| [08/27] | 岐阜県垂井町防災訓練に参加。 | [04/12] | 香川県丸龜市との防災協定を締結。 |
| [08/27] | 千葉県市川市防災訓練に参加 | [06/28] | 岡山県矢掛町との防災協定を締結。 |
| [08/27] | 奈良県田原本町防災訓練に参加。 | [06/28] | 西日本豪雨災害時、岡山県・広島県の避難所に畳を約 718 枚お届けしました。
お届けした後にもメンバーが手分けして避難所を巡回し、処分や再利用に関して提案をさせていただきました。 |
| [08/27] | 東京都青梅市防災訓練に参加。 | [07/18] | 大阪北部地震（最大震度 6 弱）発災の際、避難所に畳を 40 枚お届けしました。
既に防災協定を締結し、防災訓練を共にしていたこともあって、情報のやりとり、活動をスムーズに行うことができました。 |
| [09/02・03] | 東京都「渋谷防災フェス」に参加。 | [07/20・21] | 東京都「みらい市」に参加。 |
| [09/03] | 千葉県旭市防災訓練に参加。 | [08/01] | 千葉県多古町との防災協定を締結。 |
| [09/03] | 愛知県豊川市防災訓練に参加。 | [08/05] | 栃木県茂木町防災訓練に参加。 |
| [09/03] | 愛知県豊橋市防災訓練に参加。 | [08/05] | 奈良県田原本町防災訓練に参加。 |
| [09/03] | 岐阜県高山市防災訓練に参加。 | [08/18] | 神奈川県平塚市総合防災訓練に参加。 |
| [09/03] | 岐阜県下呂市総合防災訓練に参加。 | [08/25・26] | 山梨県甲府市防災訓練に参加。 |
| [09/03] | 兵庫県西播磨地域姫路市合同防災訓練に参加。 | [08/26] | 愛知県春日井市防災訓練に参加。 |
| [09/03] | 愛知県名古屋市防災訓練に参加。 | [08/26] | 千葉県勝浦市防災訓練に参加。 |
| [09/03] | 岐阜県可児市総合防災訓練に参加。 | [08/26] | 千葉県浦安市防災訓練に参加。 |
| [09/03] | 京都府八幡市防災訓練に参加。 | [08/26] | 岐阜県羽島防災訓練に参加。 |
| [09/03] | 神奈川県綾瀬市防災訓練に参加。 | [08/26] | 岐阜県池田町防災訓練に参加。 |
| [09/11] | 香川県観音寺市との防災協定を締結。 | [08/26] | 岐阜県垂井町防災訓練に参加。 |
| [09/11] | 香川県善通寺市との防災協定を締結。 | [08/26] | 石川県能美市防災訓練に参加。 |
| [09/11] | 東京都町田市との防災協定を締結。 | [08/26] | 石川県輪島市防災訓練に参加。 |
| [09/24] | 千葉県浦安市防災訓練に参加。 | [08/26] | 東京都町田市防災訓練に参加。 |
| [09/24] | 富山県小矢部市防災訓練に参加。 | [08/26] | 東京都青梅市防災訓練に参加。 |
| [09/29] | 栃木県栃木市との防災協定を締結。 | [09/01・02] | 東京都「渋谷防災フェス」に参加。 |
| [10/01] | 愛知県豊橋市防災訓練に参加。 | [09/01・02] | 静岡県静岡市防災訓練に参加。 |
| [10/01] | 広島県三次市防災訓練に参加。 | [09/26] | 京都府綾部市防災訓練に参加。 |
| [10/01] | 広島県海田町防災訓練に参加。 | [09/01] | 千葉県市川市防災訓練に参加。 |
| [10/02] | 奈良県奈良市との防災協定を締結。 | [09/01] | 岐阜県可児市防災訓練に参加。 |
| [10/10・11] | 東京都「災害時の住環境・生活環境 EXPO」に参加。 | [09/02] | 愛知県豊橋市防災訓練に参加。 |
| [10/15] | 岐阜県岐阜市防災訓練に参加。 | [09/02] | 千葉県旭市防災訓練に参加。 |
| [10/15] | 石川県輪島市防災訓練に参加。 | [09/02] | 岐阜県下呂市防災訓練に参加。 |
| [10/16] | 岡山県久米南町との防災協定を締結。 | [09/02] | 兵庫県美方郡香美町防災訓練に参加。 |
| [10/16] | 岡山県美咲町との防災協定を締結。 | [09/02] | 愛知県名古屋市防災訓練に参加。 |
| [10/21] | 静岡県静岡市防災合宿に参加。 | [09/06] | 北海道胆振東部地震（最大震度 7）発災の際、避難所へ 45 枚の畳をお届けしました。
「床がビニールタイルで冷たく硬いので、とても役に立っています。また、い草の匂いがいい眠りに繋がっている」と言われています」といったお礼のお声を頂戴しました。 |
| [10/22] | 東京都狛江市防災訓練に参加。 | | |
| [10/27] | 千葉県いすみ市との防災協定を締結。 | | |
| [10/27] | 千葉県勝浦市との防災協定を締結。 | | |
| [10/27] | 千葉県大多喜町との防災協定を締結。 | | |
| [10/29] | 東京都足立区避難所防災訓練に参加。 | | |
| [11/01] | 兵庫県西宮市防災訓練に参加。 | | |
| [11/05] | 大阪府堺市総合防災訓練に参加。 | | |
| [11/05] | 兵庫県高砂市防災訓練に参加。 | | |
| [11/09] | 千葉県御徒町との防災協定を締結。 | | |
| [11/11] | 愛知県名古屋市緑区防災フェスタに参加。 | | |
| [11/11] | 茨木市つくばみらい市防災訓練に参加。 | | |
| [11/12] | 東京都立川市防災訓練に参加。 | | |
| [11/19] | 奈良県葛城市地区防災訓練に参加。 | | |
| [11/25] | 大阪府高槻市防災訓練に参加。 | | |
| [11/26] | 石川県原子力防災訓練に参加。 | | |
| [11/26] | 茨城県五霞町防災訓練に参加。 | | |
| [11/26] | 香川県高松市防災訓練に参加。 | | |
| [11/26] | 徳島県徳島市防災訓練に参加。 | | |
| [12/03] | 奈良県奈良市防災訓練に参加。 | | |
| [12/03] | 大阪府大東市防災訓練に参加。 | | |
| [12/09] | 東京都日野市防災訓練に参加。 | | |
| [12/10] | 徳島県徳島市防災訓練に参加。 | | |
| [12/14] | 栃木県さくら市との防災協定を締結。 | | |

2018 年

- [01/17] 兵庫県尼崎市防災訓練に参加。
- [01/21] 兵庫県伊丹市防災訓練に参加。
- [02/23] 愛知県北名古屋市との防災協定を締結。
- [03/11] 静岡県清水市防災訓練に参加。
- [03/20] 岡山県笠岡市との防災協定を締結。



北海道胆振東部地震、避難所にて。



西日本豪雨災害時、岡山県の避難所にて。

[2018 年 09 月 - 2021 年 02 月]

- | | |
|---|---|
| <p>[09/09] 東京都立川市防災訓練に参加。</p> <p>[10/13] 茨城県つくばみらい市防災訓練に参加。</p> <p>[10/14] 神奈川県「防犯防災フェスタ 2018」に参加。</p> <p>[10/14] 石川県加賀市防災訓練に参加。</p> <p>[10/15・16] 東京都「災害時の住環境・生活環境 EXPO」に参加。</p> <p>[10/16] 栃木県芳賀町防災訓練に参加。</p> <p>[10/18] 広島県尾道市との防災協定を締結。</p> <p>[10/20] 静岡県静岡市立横内小学校防災訓練に参加。</p> <p>[10/20] 東京都日野市防災訓練に参加。</p> <p>[10/21] 岐阜県岐阜市防災訓練に参加。</p> <p>[10/21] 岐阜県大野町防災訓練に参加。</p> <p>[10/21] 埼玉県和光市防災訓練に参加。</p> <p>[10/21] 東京都台東区防災訓練に参加。</p> <p>[10/21] 東京都狛江市防災訓練に参加。</p> <p>[10/28] 千葉県印西市防災訓練に参加。</p> <p>[10/28] 岡山県笠岡市防災訓練に参加。</p> <p>[10/28] 静岡県静岡市番町市民活動センター防災訓練に参加。</p> <p>[10/28] 徳島県徳島市防災訓練に参加。</p> <p>[11/04] 千葉県大多喜町防災訓練に参加。</p> <p>[11/04] 兵庫県高砂市防災訓練に参加。</p> <p>[11/05] 兵庫県西宮市防災訓練に参加。</p> <p>[11/06] 広島県福山市との防災協定を締結。</p> <p>[11/11] 徳島県徳島市加茂名小学校防災訓練に参加。</p> <p>[11/11] 東京都足立区総合防災訓練に参加。</p> <p>[11/17] 千葉県いすみ市防災訓練に参加。</p> <p>[11/17] 東京都「初台地区町会連合防災フェア」に参加。</p> <p>[11/18] 兵庫県「ピクニックマーケット」に参加。</p> <p>[11/24] 兵庫県神戸市夢野の丘小学校防災訓練に参加。</p> <p>[11/24] 奈良県葛城市防災訓練に参加。</p> <p>[11/27] 山梨県山梨市との防災協定を締結。</p> | <p>[09/04・05] 九州北部豪雨災害時、視察に動きました。
各役所に確認の上、避難所を巡回。今回は一部避難所に既存の畳があつたことや、避難指示解除のタイミングなどから、新しい畳のお届けは不要と判断しました。</p> <p>[09/27・28] 静岡県静岡市立横内小学校体育館防災合宿に参加。</p> <p>[10/05] 東京都日野市防災訓練に参加。</p> <p>[10/20] 岐阜県大野町防災訓練に参加。</p> <p>[10/20] 岐阜県岐阜市防災訓練に参加。</p> <p>[10/20] 台風 19 号発災の際、長野市内の避難所 7ヶ所に畳 595 枚お届けしました。
畳の搬入の際、地元の中学生硬式野球チーム「長野北シニア」の皆さんに協力をしてくださいました。</p> <p>[10/20] 台風 19 号発災の際、栃木市の避難所 1ヶ所に畳を 40 枚お届けしました。
防災協定を締んでいた栃木市から畳の要請。栃木の連絡窓口店が水浸しの状態でしたが、宇都宮のメンバーに引き継ぎをし、迅速に畳をお届けすることが出来ました。</p> <p>[10/27] 石川県加賀市防災訓練に参加。</p> <p>[10/27] 東京都台東区防災訓練に参加。</p> <p>[10/28] 東京都大田区との防災協定を締結。</p> <p>[10/29・30] 東京都「災害時の住環境・生活環境 EXPO」に参加。</p> <p>[10/31] 兵庫県西脇市との防災協定を締結。</p> <p>[11/03] 兵庫県高砂市防災訓練に参加。</p> <p>[11/05] 兵庫県西宮市防災訓練に参加。</p> <p>[11/09・10] 山梨県甲府市防災訓練に参加。</p> <p>[11/10] 岐阜県羽島市防災訓練に参加。</p> <p>[11/10] 兵庫県姫路市防災訓練に参加。</p> <p>[11/10] 東京都立川市防災訓練に参加。</p> <p>[11/17] 兵庫県「ピクニックマーケット vol.7」に参加。</p> <p>[11/19] 兵庫県三田市との防災協定を締結。</p> <p>[11/24] 奈良県大和高田市防災フェアに参加。</p> <p>[12/01] 兵庫県宝塚市と防災協定を締結。</p> <p>[12/01] 東京都狛江第五小学校防災訓練に参加。</p> <p>[12/01] 東京都狛江市立第三中学校防災訓練に参加。</p> <p>[12/08] 大阪府大東市防災訓練に参加。</p> |
|---|---|

2019 年

- [01/17] 兵庫県「1.17 は忘れない」に参加。
- [01/18] 愛知県豊田市との防災協定を締結。
- [01/18] 高知県四万十市との防災協定を締結。
- [01/21] 北海道北見市との防災協定を締結。
- [01/25] 栃木県塩谷町との防災協定を締結。
- [02/20] 栃木県益子町との防災協定を締結。
- [03/10] 静岡県「防災フェスタ 2019 in しずおか」に参加。
- [03/10] 東京都「代々木公園防災ライフフェス 2019」に参加。
- [04/08] 三重県津市との防災協定を締結。
- [04/29] 高知県宿毛市との防災協定を締結。
- [06/02] 東京都足立区長門小学校防災訓練に参加。
- [06/02] 茨城県富津市土砂災害避難訓練に参加。
- [06/09] 広島県海田町防災訓練に参加。
- [06/17] 高知県吾川郡いの町との防災協定を締結。
- [08/05] 奈良県大和高田市との防災協定を締結。
- [08/24] 栃木県茂木町防災訓練に参加。
- [08/25] 神奈川県平塚市防災訓練に参加。
- [07/09] 愛知県春日井市防災訓練に参加。
- [08/25] 岐阜県垂井町防災訓練に参加。
- [08/25] 東京都青梅市防災訓練に参加。
- [08/30] 北海道北見市防災訓練に参加。
- [08/31・09/01] 「SHIBUYA 防災フェス 2019」に参加。
- [09/01] 京都府長岡京第九小学校防災訓練に参加。
- [09/01] 岐阜県高山市防災訓練に参加。
- [09/01] 愛知県豊川市防災訓練に参加。
- [09/01] 奈良県田原本町防災訓練に参加。
- [09/01] 愛知県名古屋市防災訓練に参加。
- [09/01] 愛知県豊橋市防災訓練に参加。
- [09/01] 千葉県旭市防災訓練に参加。
- [09/01] 石川県白山市防災訓練に参加。
- [09/03] 岡山県真庭市防災訓練に参加。

2020 年

- [01/17] 兵庫県「ひょうご安全の日のつどい」に参加。
- [01/18] 東京都「渋谷防災キャラバン」に参加。
- [01/26] 兵庫県伊丹市防災訓練に参加。
- [02/02] 徳島県徳島市防災訓練に参加。
- [02/09] 兵庫県西脇市防災訓練に参加。
- [02/23] 徳島県徳島市防災訓練に参加。
- [03/24] 千葉県匝瑳市との防災協定を締結。
- [04/17] 山梨県甲斐市との防災協定を締結。
- [07/03] 愛知県知立市との防災協定を締結。
- [08/30] 愛知県春日井市防災訓練に参加。
- [09/06] 岐阜県高山市防災訓練に参加。
- [09/14] 兵庫県川西市との防災協定を締結。
- [09/27] 静岡県「めぐるアート静岡」に参加。
- [10/13] 東京都「災害時の住環境・生活環境 EXPO」に参加。
- [11/01] 岡山県倉敷市防災訓練に参加。
- [11/15] 東京都立川市防災訓練に参加。
- [11/22] 東京都台東区防災訓練に参加。

2021 年

- [01/12] 兵庫県太子町との防災協定を締結。
- [02/05] 徳島県上板市との防災協定を締結。



台風 19 号発災時、長野県の避難所にて。

Our project



当プロジェクトの現在の体制及び平時・災害時の動き

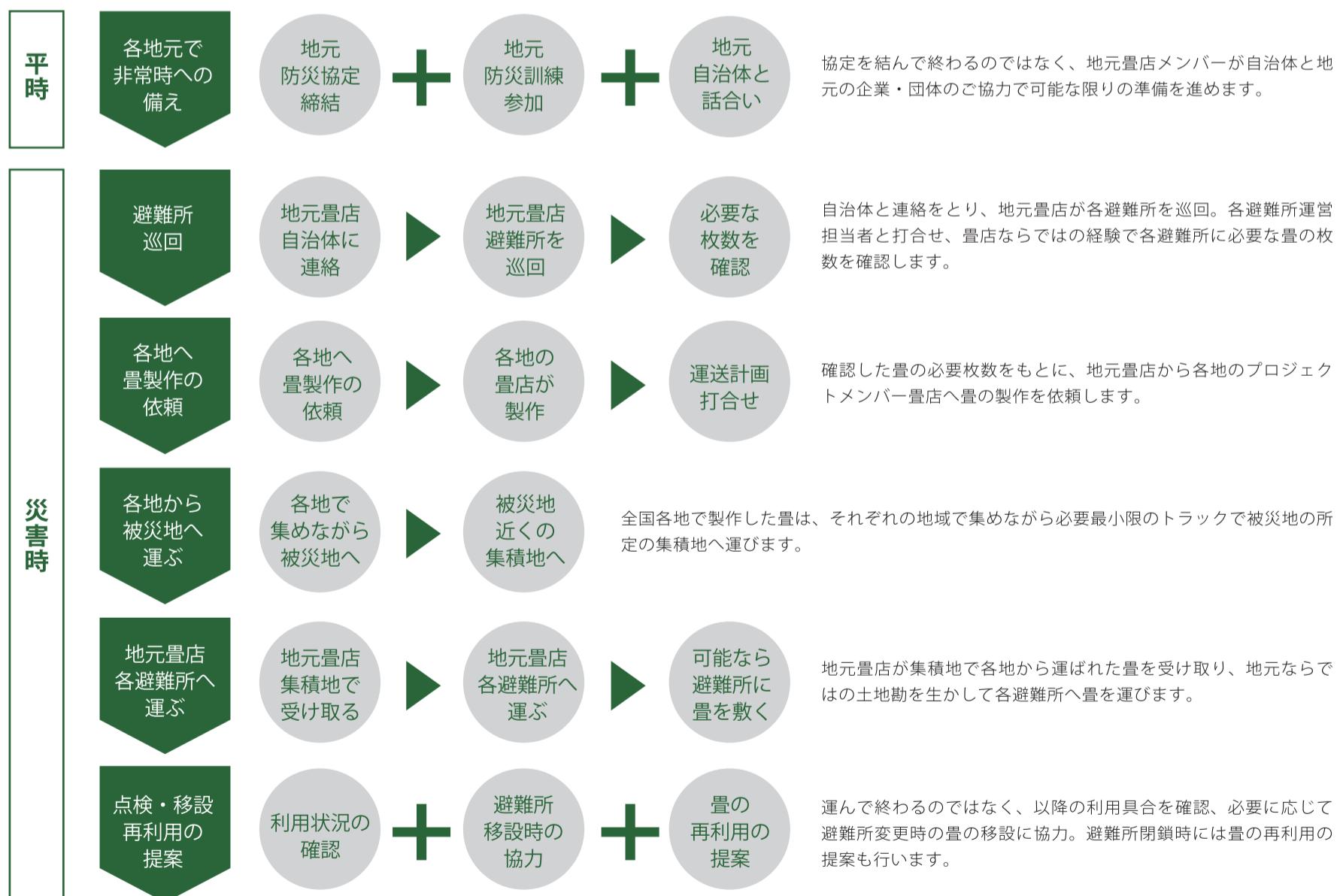
5 日で 5000 枚の約束。プロジェクトは、自分たちだからこそできる「支援」のカタチを求めて進化を続けたいと考えています。地震・水害・噴火など災害の種類により活動の違いも経験してきました。そしてコロナ渦を経て、スタート時と現在では、体制も動き方も異なるものになっています。そこで、日頃ご協力をいただいている方に向けて、そして我々メンバー自身が今一度見つめ直す意味でも、ここで改めて整理をさせていただきます。

【現在の体制】



当プロジェクトは、豊店メンバーのみで成立しているわけではありません。豊業界のサポート企業のみなさんのさまざまご支援、豊業界以外の各地サポート企業・団体のみなさんのご協力があつてこそです。そして何より、協定を締結いただいた各自治体との協働で成り立っています。

【平時・災害時の動き】



避難所の在り方考え方も変化、進化しています。最終的には私達の活動が不要になることが一番。でも一気には不可能。まだまだ情報、支援物資が行き届かない地域もあります。全国に点在する私達だからこそ、その地で生業を続けてきた私達だからこそできることとして1枚でも必要とされるなら動けるよう、私達も進化を続けていきたいと思います。





"5日で5000枚の約束。" は下記の店舗とともに活動しています。

(※2022年8月末日現在。各都道府県ごとに50音順。)

【 北海道 】(有)関店舗、(株)たたみ工房 柴田、たたみの宮崎 【 青森県 】斎藤店内装(株)、(有)高森店工店、つしま店 【 岩手県 】(有)阿部製店、大森店(同)
 【 宮城県 】斎藤店、清水店、(有)只見工業所、(株)ベルシステム、(株)和楽 【 秋田県 】山田たたみ・ふすま店、(有)渡部店 【 山形県 】(株)ジャプライズ、
 (株)たたみの小池、畠屋清兵衛、ムラタ店 【 福島県 】かりの店舗、(有)櫛田店、(有)久保木店、(株)創成 【 新潟県 】茨木店、今井店、平畠店、(株)富岡産業、高原店、
 中村畠工業(株)、新潟大和(株)、(有)宮島畠産業 【 富山県 】稻毛店、(有)坂林製店、沼田内装(株)、畠店、村田畠製作所、(有)森製畠 【 石川県 】(有)石川製畠工業、
 (株)いわさか、内村畠店、島内たたみ店(同)、(有)得能製畠工業、直健畠工業所、藤沢畠工業、(有)松本製畠、水上畠店、やまや畠店 【 福井県 】(有)朝日室内工業、大嶋畠商店、
 中村畠ふすま(株) 【 茨城県 】淡島畠産業、井坂店、(株)イシイ畠リフォーム、入山畠店、岩瀬畠ふすま店、大島畠店、きくちたたみてん、(有)高野好見畠店、(株)九重、(株)
 関川畠商店、水越畠店、よしや畠店、(有)渡沼畠店 【 栃木県 】(株)井岡畠工業、宇都宮畠工業(株)、STK酒井畠工業、(有)枝製畠、大関畠工業、大橋タタミ(有)、こはらざわ畠店、(有)
 小堀畠店、鈴木畠工業、鈴木たたみ店、関本畠店、相馬製畠所、(有)高田畠店、(有)高野畠店、高橋畠店、武下英勇畠店、たたみ工房あおき、谷口畠店、手塚畠店、長塙畠店、日里畠店、(有)
 星野ほしの畠店、(有)松沢畠店、山口製畠、横山製畠、和久畠店、渡辺畠店 【 群馬県 】(有)青木製畠、上原インテリア、(有)クローバー畠装、桜井畠店、竹澤畠店、萬治畠店 【 埼玉県 】
 (株)アキモト、(株)浦光、大川屋畠店、(有)オオノ畠工業、(株)岡田本店、(有)セキ畠店、(有)タナカ、畠屋くまちゃん熊木畠本店、畠ヤマギシ本店、福島畠店、(有)森田商店 【 千葉県 】
 青柳畠店、池田畠店、石井製畠、(有)岩瀬、(有)オサダ、(有)久保木畠店、小久保畠店、米井畠店、(株)新藤商店、浦安支店、(有)杉浦ホームサービス、鈴木畠店、ヒラマ畠工業、
 備後屋畠店、長谷川畠店、(有)広嶋屋、森畠店、(有)谷田部畠工事店 【 東京都 】青木畠店、(株)あなみず、安藤畠店、(株)石川畠店、石渡畠店、(株)いまい、(有)岩瀬畠店、海老澤畠店、(有)
 大川畠店、小川畠店、大久保畠店、加藤畠店、(株)加藤畠店、(有)キツカ、(株)金井畠店、金原畠店、小森谷畠店、小曾根畠店、(有)小堀、(有)佐々木畠店、合同会社さわはた畠屋、鈴木畠店、
 (株)セキグチプラネット、高岡屋 常川畠店、高岡屋常川畠店、中島畠店、(有)中山製畠店、中山畠店、(株)ナルシマ、野村畠店、(株)橋本畠店、葉本畠店、半澤畠店、(株)ひさごや畠店、
 本橋畠店、(有)森たたみ店、矢島畠店、(有)柳井畠店、(有)八巻畠工業 【 神奈川県 】池谷畠店、ウスイ住装(株)、(有)内田畠店、小野畠店、柏屋 佐野畠店、熊澤畠店、郡司畠店、小宮畠店、
 佐藤畠店、佐藤畠店、杉本畠店、砂川畠店、高城畠店、坪井畠店、東横製畠 菊名店、(有)新倉畠店、野上畠店、萩原製畠(有)、(有)原製畠所、原文畠店、藤原畠店、(有)船木畠店、古田畠店、(有)
 マルコ住総、(株)丸清、三谷たたみ店、山崎畠店、(株)RUSH ART 清田畠店 【 長野県 】飯田畠店、(株)インテック左右田、内田畠製造工業所、小林製畠所、タタミクス、畠工房マルヤマ(株)、(有)畠と総合インテリアのカサハラ、(株)トータルタタミサービス、(有)半藤畠店、(有)マルヨシ北沢産業 【 山梨県 】青山畠店、(株)ウエケン、小澤畠工業所、小尾畠本店、
 (有)権正畠店、権正畠本店、(有)齊藤畠製作所、塩沢畠店、篠原畠工業所、畠内装丹沢、田中畠店、中沢畠店、祢津畠店、(有)古田製畠、堀田畠製作所、深澤畠店、村松畠店、渡広畠店 【 静岡県 】
 佐藤畠店、(株)新海畠店、(株)杉本商店、たたみ工房ときわ、(有)畠利 西村畠店、立宿 望月畠店、田中畠工業、坪井畠店、軒村政春畠店、(株)松永畠店、松葉畠店、(株)八幡製畠 【 岐阜県 】(有)アールエフインクワイアリー、天池製畠、おおかつか畠店、大野製畠(株)、大橋畠店、小畠製畠、(株)国枝、(有)たかぎ、高木畠店、畠工房のぐち、中部井上(株)、辻畠店、(有)成瀬製畠、名和畠店、(有)ハヤシ製畠、松井畠店、(有)松葉製畠、(有)三宅製畠、三宅畠店、畠屋 守正、山本畠店 【 愛知県 】(株)浅井商店、(有)浅井畠店、
 石黒畠店、今井畠店、(有)及部畠店、(有)片山内装、(有)川端畠製作所、国際加工(有)、熊崎タタミ店、(株)柴田製畠所、(有)鈴木畠店 平和が丘店、角谷畠店、(有)宗宮畠商本店、
 TSUNODA(有)、(株)マルキン、(有)築山畠店、中川タタミ店、乗本畠店、(有)林畠商店、(株)菱源畠店、山中製畠(資)、(有)山脇畠店、(有)吉兼畠店 【 三重県 】石川畠店、石原畠店、
 大平畠製作所、田中畠店、中部畠材(株)、平野製畠(株)、(有)堀木畠店、丸澤畠店 【 滋賀県 】卯田畠店、鳥本製畠(株)、久田畠店、(有)的場たたみ店、山田ため畠店 【 京都府 】
 蘆田畠店、石井製畠、井ノ口畠店、(株)オザワ、関西畠工業(株)、きぬ川畠店、(株)元禄畠、沢辺畠店、シズノ畠店、(有)炭谷、高室畠工業所、(株)にしむら、(株)マツモト、もとやま畠店、
 (株)矢野畠商店 【 奈良県 】インテリア平郡、(株)上杉商店、織田畠店、(株)塚本畠商店、中西たたみ店、南たたみ店、ふくもと畠店、細川畠製作所、山岡たたみ店 【 大阪府 】
 うえむら畠商店、上村畠店、(株)大阪川島商店、大阪畠(株)、(株)大西畠店、(株)尾山畠店、(株)小池商店、小藪商店、(有)さくらい、(株)澤田商店、たきい畠店、畠のイチオカ、
 (有)田中畠店、田村栄(株)、田伏製畠、西田産業(株)、日新製畠(株)、八田畠産業、前本畠店、山本製畠、(株)吉金畠商店 【 和歌山 】後畠店 【 兵庫県 】浅木畠店、(有)あわとく、
 伊奈畠店、上野畠、(株)植村畠、(株)ウメタニ、うのたたみ工房、FJホーム(株)、(有)大亀製畠、大西商店、奥井畠店、尾西製畠、近都畠製作所、小西製畠(株)、(有)頃安畠商店、
 (株)スガオ、(有)角新蔵商店、田居畠加工所、高瀬畠店、高橋畠店、(有)武田商店、畠のヤスマ、谷口畠店、但馬畠材(株)、月徳畠店、時友畠商会、徳岡タタミ店、(株)ナガサワ、橋本畠店、
 ハセガワ製畠、花房畠店、播磨畠内装工房(株)、平方畠店、(有)藤原商店、藤原畠店、古田畠店、北部畠、堀本畠店、(株)前田畠製作所、(株)三木商店、宮下畠店、(有)元川製畠、森井畠店、
 森岡畠店、森脇畠店、(株)山田畠商店、吉田製畠、渡辺畠店 【 鳥取県 】(株)マツワ 【 島根県 】(有)イダネ畠店、山陰製畠(有)、(有)竹内畠店、松尾畠店 【 岡山県 】
 (株)赤木製畠、猪木畠店、(有)池田畠店、石原畠材(有)、磯崎畠店、太田畠店、大西畠工業、岡畠製作所、岡部畠店、亀井タタミ店、鴨井畠店、河上畠店、古林畠店、清水畠店、高村たたみ店、
 畠横佐古商店、(有)坪井畠店、中村畠工業(有)、二宮畠店、(有)はないえ畠店、藤井畠店、藤田光一本店、藤原畠店、森田畠店、(有)森川畠製作所 【 広島県 】石井畠店、石堂卓市畠店、
 甲斐畠店、木河畠店、(有)佐藤畠店、新和畠襖店、(有)清木畠裝飾、畠工房大和、(株)内藤畠店、(有)西原たたみ店、猫本タタミ工業(株)、広島畠材(株)、向井製畠所、(有)向井製畠所、
 (株)和ごころ工房、(株)渡邊畠店 【 山口県 】(有)石野畠店、西日本畠(株) 【 徳島県 】藍原畠店、植田畠店、桐井畠店、佐野たたみ商会、(有)杉本商店、(株)高畠畠店、
 (有)森吉商店 【 高知県 】岩井畠製作所、大寺畠店、(有)おかぞえ、(有)岡村畠製作所、岡村畠店、(株)小栗、古味たたみ店、畠いけうえ、中谷畠製作所、野中久畠店、本山畠店、
 吉田畠店 【 香川県 】合田たたみ店、たたみ工房中川、(株)間島畠裝飾、(有)山下畠商店 【 愛媛県 】(株)しげとう商店 【 大分県 】(有)いのくま畠店、(有)佐藤たたみ工房、
 二豊製畠(有) 【 福岡県 】岩村畠店、因たたみ店、(株)奥川畠店、(有)柿原産業、(有)熊丸畠店、(株)佐野畠屋、徳田畠襖店、(有)増田商店 【 佐賀県 】青畠
 工房古賀畠工業所、中島畠店 【 長崎県 】(株)勝手、酒井タタミ店、たいら畠店、たたみの福田、(有)中山好人商店、(有)ヒロシ畠店 【 宮崎県 】(有)あがりお畠、(株)イマムラ、
 武田畠店、(有)とくどめたたみ屋、(株)中西たたみ襖店、(有)いさか、浜田畠・襖店、丸山畠店 【 熊本県 】(株)秋吉、(資)一期崎畠店、岡部商事(株)、倉崎商店(株)、里永製畠、
 (有)高尾畠店、竹村畠店、(株)たたみ工房福島、(資)村田畠工業



当プロジェクトの活動は以下の企業のみなさまに支えられています。

KANEKA

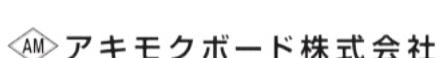
カネカケンテック株式会社



大一商事株式会社



萩原株式会社



高田織物株式会社



デュポン・スタイル株式会社



Piso Comodo



YAMANAKA
山中産業株式会社

トクラテック株式会社

トランクトラスト株式会社

株式会社備後ムラカミ

株式会社やまいち

株式会社カネイ

株式会社キビ

株式会社興陽

株式会社コバヤシ商事

大川敷物株式会社

株式会社斎藤商店 熊本支店

株式会社ナベヤ

株式会社浅井商店

株式会社阿部製薬

有限会社荒巻豊商店

株式会社池田貞男商店

石龜村上商店

有限会社岩本商店

株式会社大地屋

有限会社恩田商店

かねた屋溪商店

川村興産株式会社

(株)きしもとホーム・ワーク

北村化学産業(株)

株式会社クリタ

黒田産業株式会社

株式会社ケイセイ

光洋産業株式会社

有限会社佐々井商店

有限会社佐野商店

三栄畳材有限会社

有限会社システムライツ

NPO法人たたみネット21

株式会社寺本広吉商店

有限会社天水商店

株式会社トクラ

株式会社中屋商店

(有)中沢吉太商店

西日本内装株式会社

株式会社野村商店

株式会社早川畳工業所

株式会社針谷商店

株式会社ハヤシ

有限会社原康之商店

半瀬商店有限会社

肥後物産株式会社

平住産業

有限会社平田商店

株式会社廣野商店

有限会社山崎産業

株式会社ヤマソウ

山根商店

株式会社山万

◆ 協定を締結させていただいた自治体一覧

締結順に掲載しています。(2022年8月末日現在)

自治体	日付
1. 兵庫県神戸市	14/01/14
2. 兵庫県豊岡市	14/03/20
3. 和歌山県と歌山市	14/07/16
4. 新潟県三条市	14/08/12
5. 兵庫県西宮市	14/08/28
6. 京都府	14/09/05
7. 石川県七尾市	14/12/19
8. 滋賀県甲賀市	15/01/23
9. 滋賀県湖南市	15/01/30
10. 兵庫県姫路市	15/03/19
11. 千葉県館山市	15/03/24
12. 千葉県南房総市	15/03/25
13. 千葉県鴨川市	
14. 千葉県鋸南町	15/04/07
15. 石川県志賀町	
16. 石川県白山市	15/04/23
17. 岡山県倉敷市	
18. 兵庫県播磨町	15/05/14
19. 岡山県真庭市	15/05/25
20. 栃木県宇都宮市	15/06/01
21. 兵庫県高砂市	15/06/30
22. 山梨県昭和町	15/07/08
23. 愛知県豊川市	15/07/10
24. 広島県安芸高田市	15/07/17
25. 茨城県水戸市	15/07/21
26. 埼玉県和光市	15/07/27
27. 茨城県石岡市	15/07/29
28. 岡山県岡山市	15/08/06
29. 茨城県小美玉市	15/08/25
30. 岡山県奈義町	15/08/26
31. 石川県輪島市	15/08/27
32. 広島県江田島市	15/09/25
33. 茨城県かすみがうら市	15/09/29
34. 茨城県坂東市	15/10/01
35. 兵庫県たつの市	15/10/07
36. 東京都足立区	15/11/19
37. 東京都西東京市	15/11/24
38. 静岡県東伊豆町	15/11/25
39. 島根県江津市	15/11/26
40. 兵庫県伊丹市	15/11/27
41. 兵庫県香美町	15/11/30
42. 岐阜県下呂市	15/12/02
43. 東京都立川市	15/12/08
44. 愛知県名古屋市	15/12/11
45. 大阪府大阪市	15/12/14
46. 岐阜県垂井町	15/12/16
47. 埼玉県新座市	16/01/19
48. 愛知県春日井市	16/01/21
49. 山口県下関市	16/01/29
50. 滋賀県米原市	16/02/05
51. 東京都八王子市	16/02/22
52. 愛知県豊橋市	16/02/29
53. 栃木県芳賀郡茂木町	16/03/15
54. 神奈川県厚木市	16/03/16
55. 長野県長野市	16/03/29
56. 三重県龜山市	
57. 神奈川県平塚市	16/03/30
58. 神奈川県足柄上郡大井町	
59. 千葉県浦安市	16/04/21
60. 埼玉県富士見市	
61. 埼玉県所沢市	16/04/22
62. 岐阜県海津市	16/05/13
63. 栃木県日光市	16/05/16
64. 東京都狛江市	16/05/18
65. 山梨県中央市	16/05/23
66. 静岡県富士宮市	16/05/27
67. 奈良県田原本町	16/05/31
68. 千葉県旭市	16/06/02
69. 大阪府大東市	16/06/20
70. 岐阜県揖斐郡大野町	16/06/29
71. 高知県土佐市	16/07/06
72. 千葉県市川市	16/07/08
73. 山梨県笛吹市	16/07/13
74. 茨城県猿島郡五霞町	16/07/14
75. 山梨県都留市	
76. 山梨県甲府市	16/07/19
77. 広島県三次市	
78. 和歌山県橋本市	16/08/01
79. 岐阜県羽島市	16/08/02
80. 岐阜県山県市	16/08/17
81. 静岡県静岡市	16/08/18
82. 兵庫県加古川市	16/08/25
83. 岐阜県高山市	16/08/29
84. 東京都日野市	16/08/31
85. 兵庫県加西市	16/09/08
86. 岐阜県岐阜市	16/09/12
87. 大阪府泉佐野市	16/09/15
88. 栃木県真岡市	16/09/21
89. 宮崎県宮崎市	16/09/29
90. 石川県加賀市	16/10/01
91. 広島県海田町	16/10/03
92. 岐阜県恵那市	16/10/04
93. 山梨県山中湖村	16/10/06
94. 静岡県焼津市	16/10/21
95. 三重県鈴鹿市	16/10/26
96. 熊本県熊本市	16/10/28
97. 三重県四日市市	16/11/15
98. 栃木県鹿沼市	16/11/21
99. 岐阜県瑞穂市	16/11/22
100. 山梨県大月市	16/11/24
101. 山梨県南都留郡道志村	16/11/28
102. 富山県射水市	16/11/30
103. 兵庫県尼崎市	16/12/20
104. 滋賀県草津市	17/01/13
105. 香川県高松市	17/01/16
106. 大阪府柏原市	17/01/19
107. 千葉県印西市	17/01/26
108. 広島県広島市	17/02/07
109. 千葉県富津市	17/02/20
110. 徳島県板野郡藍住町	
111. 東京都台東区	17/02/22
112. 富山県小矢部市	
113. 熊本県宇土市	17/02/28
114. 兵庫県美方郡新温泉町	17/03/06
115. 岐阜県揖斐郡池田町	17/03/13
116. 三重県伊賀市	17/03/15
117. 兵庫県加古郡稲美町	17/03/21
118. 大阪府高槻市	17/03/22
119. 静岡県富士市	17/03/23
120. 広島県東広島市	17/03/24
121. 新潟県見附市	17/03/27
122. 山梨県富士吉田市	17/03/29
123. 茨城県常総市	17/03/29
124. 大阪府四条畷市	17/03/31
125. 奈良県葛城市	17/04/04
126. 奈良県香芝市	
127. 大阪府和泉市	17/04/18
128. 岐阜県可児市	17/04/21
129. 東京都渋谷区	17/04/26
130. 東京都青梅市	17/04/27
131. 徳島県徳島市	
132. 奈良県広陵町	17/05/08
133. 大阪府堺市	17/05/22
134. 栃木県芳賀町	17/06/13
135. 茨城県つくばみらい市	17/07/14

最後に

規律と自由のギリギリを。

ボランティア元年といわれた阪神淡路大震災。
あの時だけに限ったことではないですが、頼ってしまえるようなルールもまだ無く、もちろん正解もない。
そんな当時に自分達の足で避難所(者)を見つけ、回り、仕分けをしながら、必要な場所へ必要なものを届けられた。自分達の町に必要なものを受け取られた。
公平を考えるとゴミにせざるを得ないものを自分達の観点・判断で有意義に分配できることもあれば、意見が合わず仲間と言いあったりすることもあったとか。
はからずとも規律と自由のギリギリを“当たり前”という尺度で進むことが、結果としてより良い暮らしにつながっていく。
遠くて大きな情報や規制に右往左往しがちな現在にいて、村上さんの『人間って自分が暮らしている地域にちょっと手を入れて良くしていこうとしたいもんじやないかな』というシンプルな言葉が改めて強く深く響きます。

(事務局長・発起人 前田敏康)

CONTACT

当ペーパー・プロジェクトへのご質問やご要望は以下までお願いします。

□ 当プロジェクトとの防災協定について

[関東地区] 小川畠店 TEL / FAX : 03-3605-6285

[甲信地区] 小澤畠工業所 TEL : 055-251-2948 / FAX : 055-251-1177

[中部地区] 乗本畠店 TEL : 0533-86-6833 / FAX : 0533-84-5320

[近畿地区] 播磨畠内装工房株式会社 TEL : 079-430-2230 / FAX : 079-430-2210

[四国地区] 株式会社高畠畠店 TEL : 088-692-2130 / FAX : 088-692-2580

[九州地区] 酒井タタミ店 TEL : 0957-63-0673 / FAX : 0957-63-4558

その他の地区については

[事務局] 株式会社前田畠製作所 TEL : 078-578-0172 / FAX : 078-578-0173

□ その他のお問い合わせについて

[事務局] 株式会社前田畠製作所 TEL : 078-578-0172 / FAX : 078-578-0173

<5日で5000枚の約束。プロジェクトメンバー各位>

当プロジェクトのホームページ内、[参加畠店専用ページ] で活動に関する資料の閲覧やダウンロードが可能です。